

令和8年度 見附市立田井小学校グランドデザイン

見附市教育委員会の基本理念 ① ふるさと見附を愛する子ども
② 世に役立つことを喜びとする子ども

教育目標 よく考え進んで学ぶ子 明るく思いやりのある子 元気でたくましい子

年度の重点目標

「自分で考え、進んで活動に取り組む子の育成」
「自他を認め、共に高め合う子の育成」
「自分の健康を考え、元気に生活する子の育成」

知

目指す子どもの姿
自分で考え、進んで活動に取り組む子

取組

①よく考え、対話をする
・対話を促す授業実践の共有
・レベルアップ朝会における対話についての紹介

②基礎基本の学習内容を身に付け、進んで学ぶ
・個に寄り添うドリルパークの活用方法に関わる研修の実施、及び実践の共有

点検・評価

【児童】
①「友達に考えを分かりやすく説明したり、自分が分かるまで質問したりしている」「対話をする中で、自分の考えを広げたり、深めたりしている」両方の達成率80%：A
②「国算ワークテスト目標得点以上」各担任が設定した目標の達成率80%：A

【職員】
①「学習形態等を工夫し、自分の考えを分かりやすく説明したり質問したりする対話を取り入れた授業を行う」年間3回以上実施：A
②「プレテストとドリルパークを効果的に活用する」プレテストやドリルパークに取り組み、学期に2回以上、個に応じた助言を与えることで弱点を補強することができた：A

徳

目指す子どもの姿
自他を認め、共に高め合う子

取組

①自分に自信をもつ
・個に応じた役割の付与
・レベルアップ朝会の活用

②友達と共に成長する
・児童主体の活動やイベントの推進

点検・評価

【児童】
①「学級の活動や委員会活動、行事等で自分の役割を一生懸命がんばった」達成率85%：A
②「あいさつ運動やなかよしデー、児童会の活動、学級の活動に、友達と一緒に進んで取り組んだ」達成率85%：A
「振り返りの場で、自分や友達のよいところを言えた」達成率90%：A

【職員】
①「特別活動や行事等で、一人一人の役割をしっかりとらせる」3つ以上の活動で役割をもたせ、自己有用感をもたせた：A
「一人一人にめあてをもたせ、活動後に振り返りの場を設定する」3つ以上の活動で実施：A
②「児童会、縦割り班、学級で、友達と関わる活動を組み、友達よさに着目した振り返りを設定する」実施し、友達よさに着目した振り返りができた：A

体

目指す子どもの姿
自分の健康を考え、元気に生活する子

取組

①楽しく元気に体を動かす
・全校で取り組む重点単元とゴーゴータイムの工夫

②自分の健康を考え、よりよい生活習慣づくりに励む
・元気アップ週間と保健指導の充実

点検・評価

【児童】
①「運動のめあてを立て、めあて達成に向けて運動した」(重点単元：前期…体力テストの中から2種目、後期…持久走、なわとび) 達成率90%：A
②「メディア以外の時間の使い方に気を付けた(お手伝い、読書、メディア以外の遊び)」達成率80%：A
「元気アップ週間において、家の人と決めたメディア利用のルール等を守ることができた」4日以上守れた達成率80%：A

【職員】
①「重点課題について、ワークシートを使い、教材・教具(ICTを含む)や、場の工夫などを通して、できた喜びが味わえる授業を行った」2つ以上の授業で実施：A
②「元気アップ週間でめあてを決めさせ、家庭・担任・養護教諭で確認し、取り組ませた」年間2回実施：A
「メディア以外の時間の使い方について授業で取り入れた」2回実施：A

子どもの成長を支える今年度の主な取組

- ・福祉を中心とした総合的な学習の時間の創造とアントレプレナーシップ教育の推進
- ・クラブ活動における外部人材活用の推進
- ・全校体制による高学年指導の充実

信頼と安心がすべての教育活動の基盤

見附市 「共創郷育」 地域の人材と資源を活用した教育の充実

SDGs
スマートウェルネス
ユネスコスクール
田井学

みつば三校
見附第二小
田井小 上北谷小

コミュニティ・スクール
学校運営協議会
地域学校協働本部
北谷南部みつばコミュニティ
田井小PTA 虹のかけはし隊

椿澤 田井 析栄
山崎 耳取 鳥屋脇
みまもり隊

地域施設
北谷公民館
すずらんの園
つばきの郷

中学校区
南中 名木野小 田井小
上北谷小 見附特支

